

資-2 市民アンケート調査

本市の住民にアンケート調査を実施し、まちづくりに関する意識・意向を把握しました。

1. アンケート調査概要

目的	●市民のまちづくりに関する意識を把握すること ●市民の意見や要望をマスタープランの計画策定に反映させること
調査期間	平成20年12月中に実施
調査対象	●むつ市民 3,200人（平成4年4月2日以前生） ●地区別人口比を考慮し、無作為に抽出
調査方法	●郵送による配布・回収
回収結果	●配布数：3,200票 ●回収数：977票 ●回収率：30.5%

地区	回収数	回収率
むつ田名部地区	467	47.8%
むつ大湊地区	261	26.7%
大畑地区	97	9.9%
川内地区	67	6.9%
脇野沢地区	49	5.0%
無回答	36	3.7%

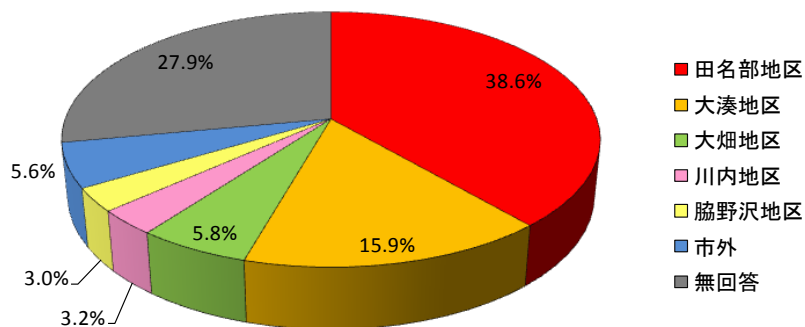
単位：人



2. 調査結果

(1) 行動別の行き先「通勤・通学・業務等」

○通勤・通学先は市内が約67%、市外が約6%となっています。

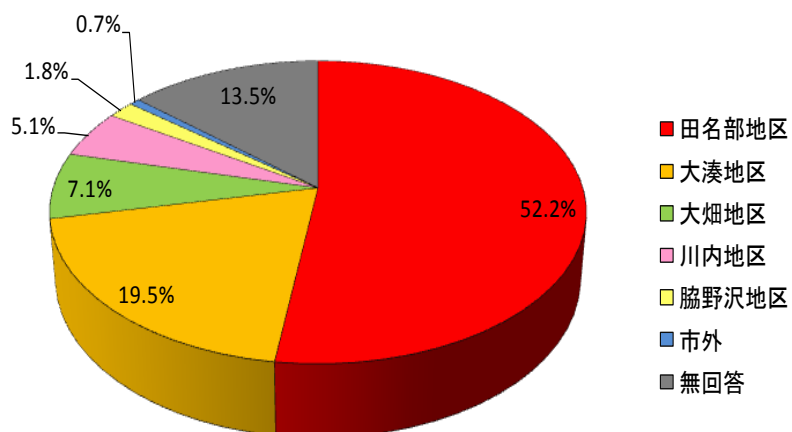


単位: %

	田名部	大湊	大畑	川内	脇野沢	市外	無回答	計
田名部	61.2	7.7	1.7	0.4	0.0	6.0	22.9	100.0
大湊	22.2	43.7	1.9	0.4	0.0	4.6	27.2	100.0
大畑	14.4	3.1	42.3	0.0	0.0	8.2	32.0	100.0
川内	16.4	1.5	0.0	35.8	0.0	3.0	43.3	100.0
脇野沢	2.0	0.0	0.0	8.2	57.1	4.1	28.6	100.0

(2) 行動別の行き先「日常的な買い物」

○日常的な買い物は、主にお住まいの地区で行われています。



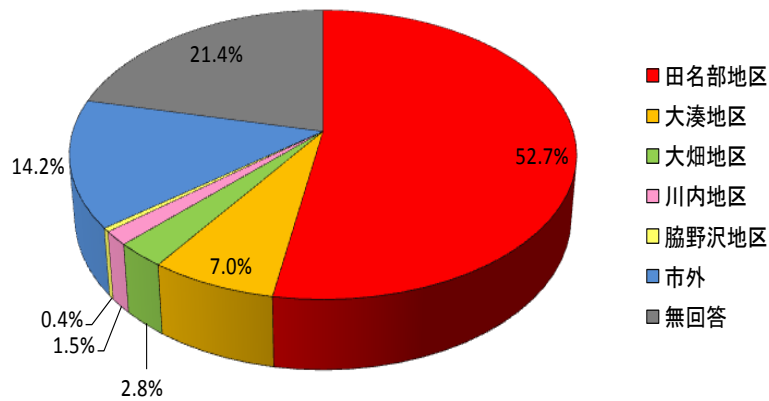
単位: %

	田名部	大湊	大畑	川内	脇野沢	市外	無回答	計
田名部	88.0	1.7	0.0	0.0	0.0	0.9	9.4	100.0
大湊	24.5	67.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	100.0
大畑	14.4	0.0	69.1	0.0	0.0	1.0	15.5	100.0
川内	10.4	1.5	0.0	59.7	0.0	0.0	28.4	100.0
脇野沢	14.3	4.1	0.0	20.4	34.7	4.1	22.4	100.0



(3) 行動別の行き先「休日などの買い物」

○休日などの買い物は、主に田名部地区で行われています。
 ○市外は約 14%（青森市が約 8%）となっています。

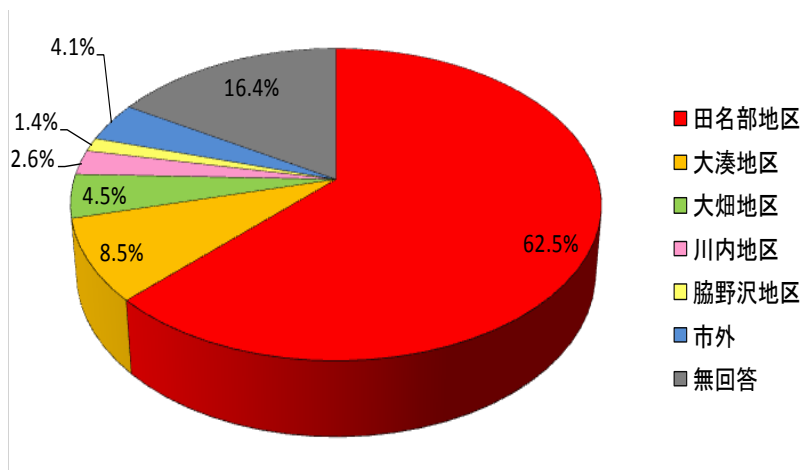


単位：%

	田名部	大湊	大畑	川内	脇野沢	市外	無回答	計
田名部	60.4	0.2	0.2	0.0	0.0	21.6	17.6	100.0
大湊	45.2	24.5	0.0	0.0	0.0	12.3	18.0	100.0
大畑	50.5	0.0	23.7	0.0	0.0	3.1	22.7	100.0
川内	43.3	1.5	1.5	17.9	0.0	1.5	34.3	100.0
脇野沢	59.2	2.0	2.0	4.1	8.2	2.0	22.4	100.0

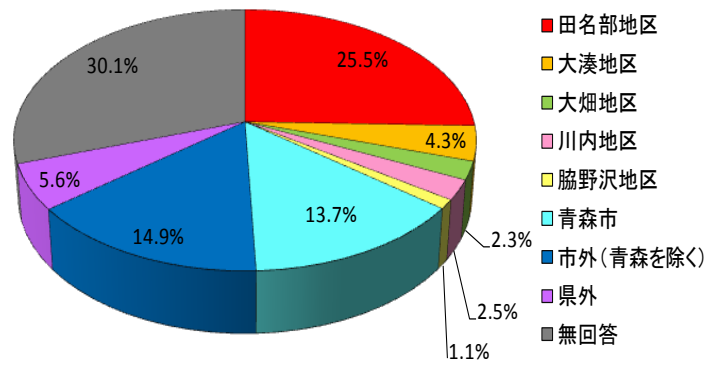
(4) 行動別の行き先「かかりつけの病院」

○総合病院が立地している田名部地区が約 63%と最も多くなっています。
 ○市内が約 80%、市外が約 4%となっています。



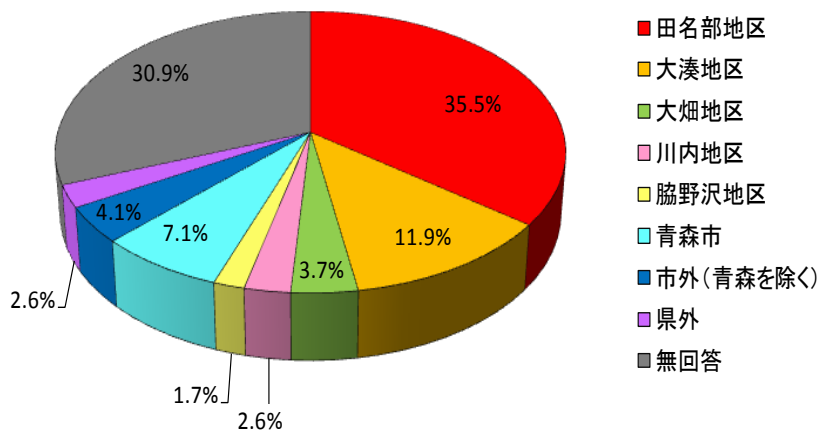
(5) 行動別の行き先「レジャー・レクリエーション」

○市内が約 36%、市外が約 34%（青森市が約 14%、青森市を除く市外が約 15%、県外が約 6%）となっています。



(6) 行動別の行き先「趣味・スポーツ」

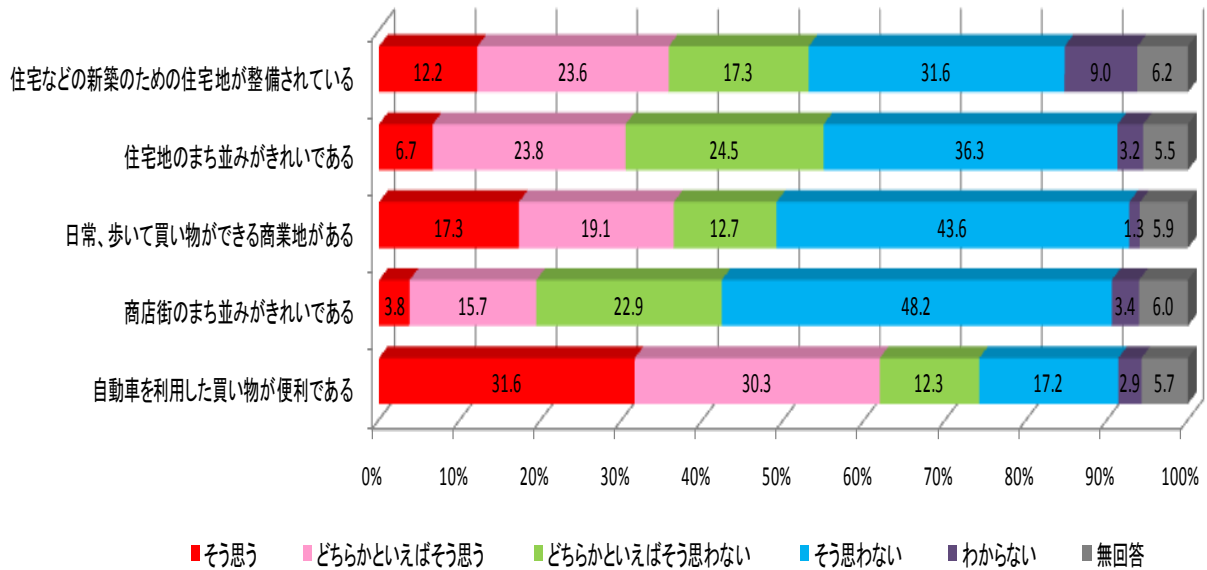
○市内が約 56%を占めています。
○市外が約 14%（青森市が約 7%）となっています。



(7) 市全体のまちづくりの状況

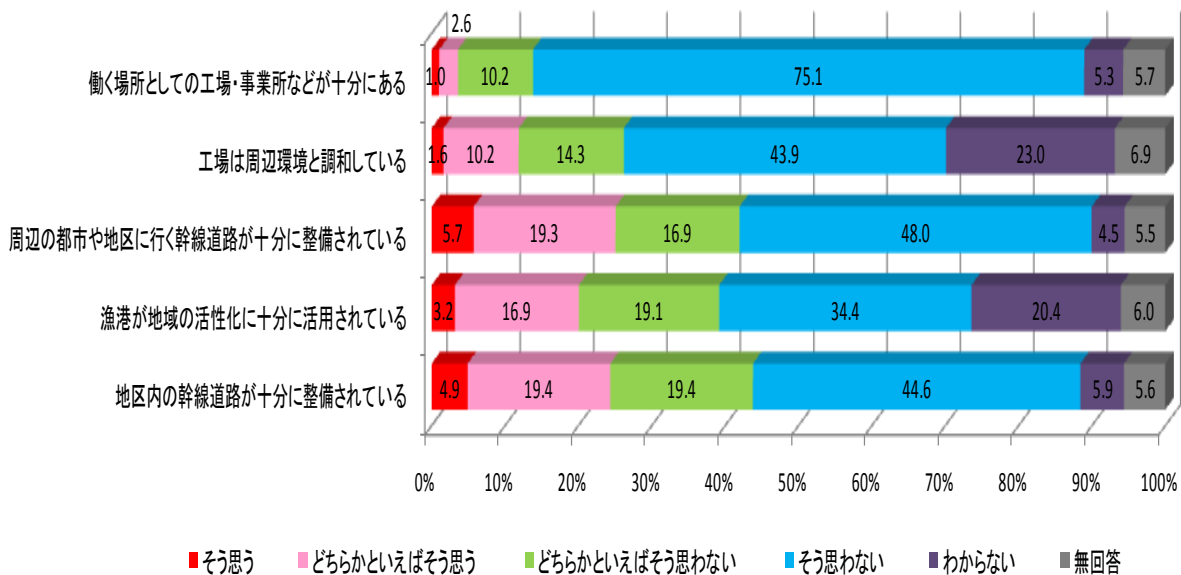
①住宅、商業

- 「商店街のまち並みがきれい」は、評価が低くなっています。
- 「自動車を利用した買い物が便利」は、評価が高くなっています。



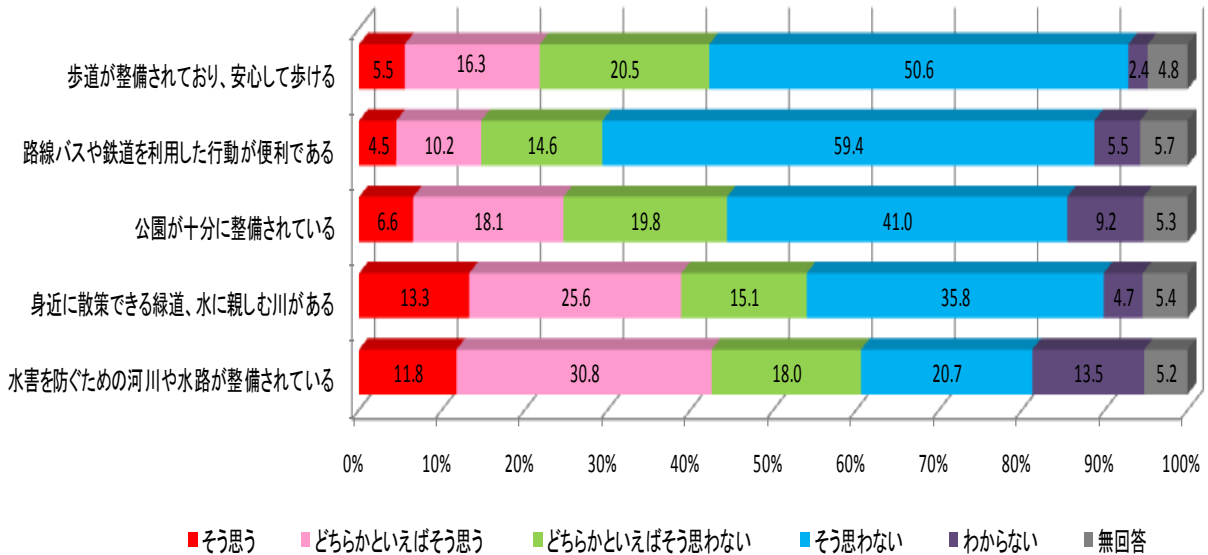
②工業、交通（その1）

- 「働く場所としての工場・事業所などが十分にある」は、特に評価が低くなっています。
- 「工場は周辺環境と調和している」は、評価が低くなっています。



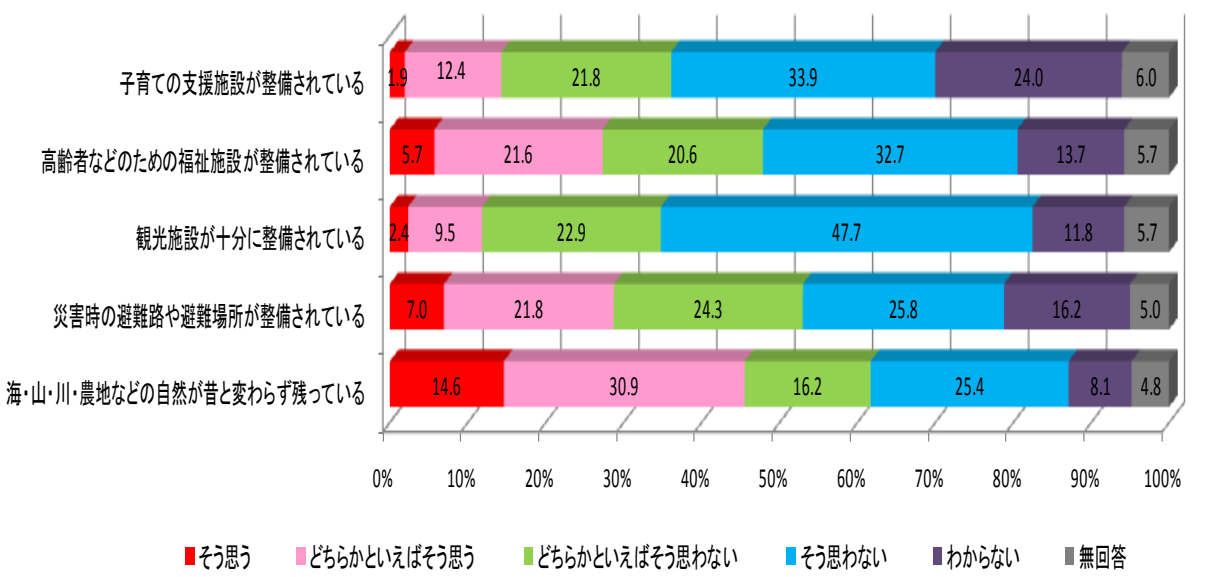
③交通（その2）、緑地、水辺

○「歩道が整備されており、安心して歩ける」、「路線バスや鉄道を利用した行動が便利」は、評価が低くなっています。
 ○「水害を防ぐための河川や水路が整備されている」は、評価が高くなっています。



④施設、防災、自然

○「子育ての支援施設が整備されている」、「観光施設が十分に整備されている」は、評価が低くなっています。
 ○「海・山・川・農地などの自然が昔と変わらず残っている」は、評価が高くなっています。



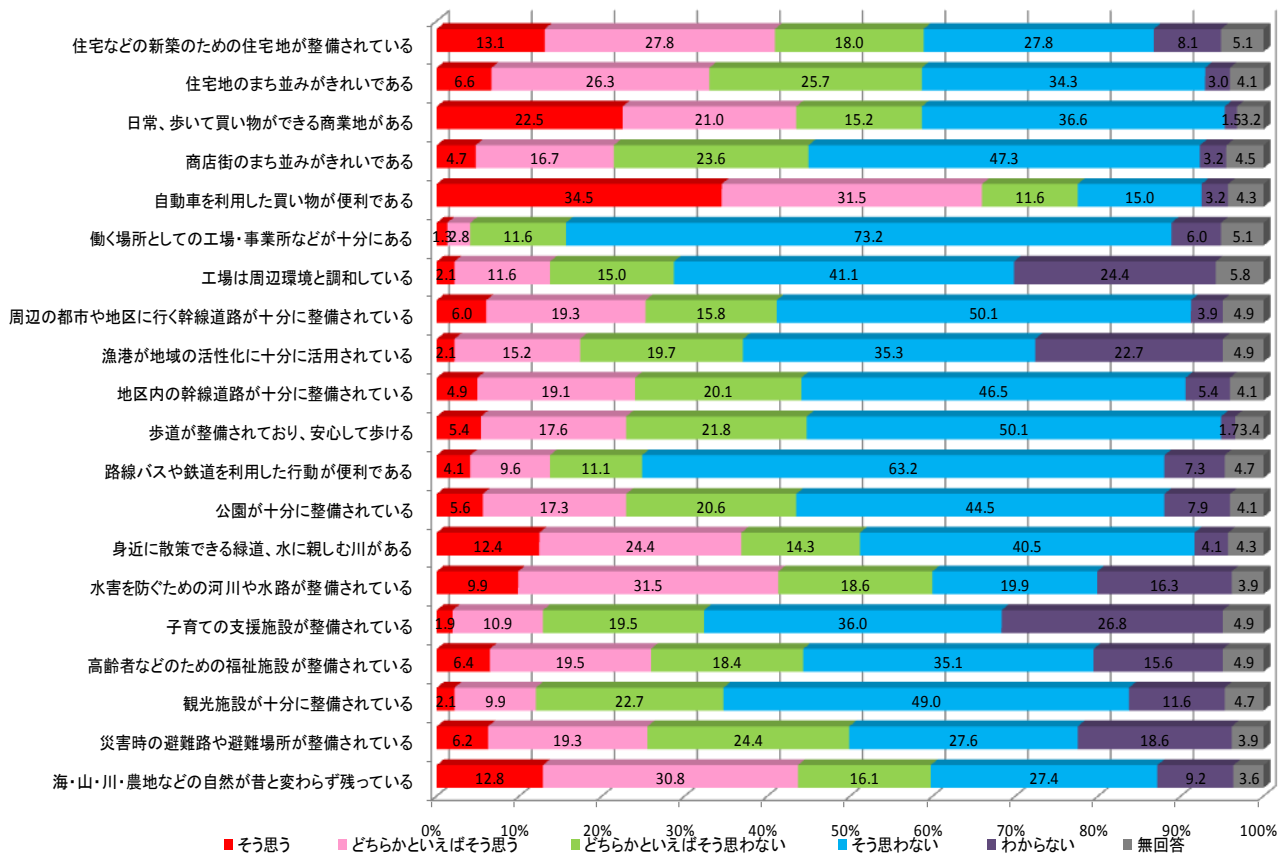
(8) 田名部地区のまちづくりの状況

▲評価が高い項目

- ・ 自動車を利用した買い物が便利
- ・ 水害を防ぐための河川や水路が整備されている
- ・ 海・山・川・農地などの自然が昔と変わらず残っている

▽評価が低い項目

- ・ 働く場所としての工場・事業所などが十分にある
- ・ 路線バスや鉄道を利用した行動が便利
- ・ 観光施設が十分に整備されている



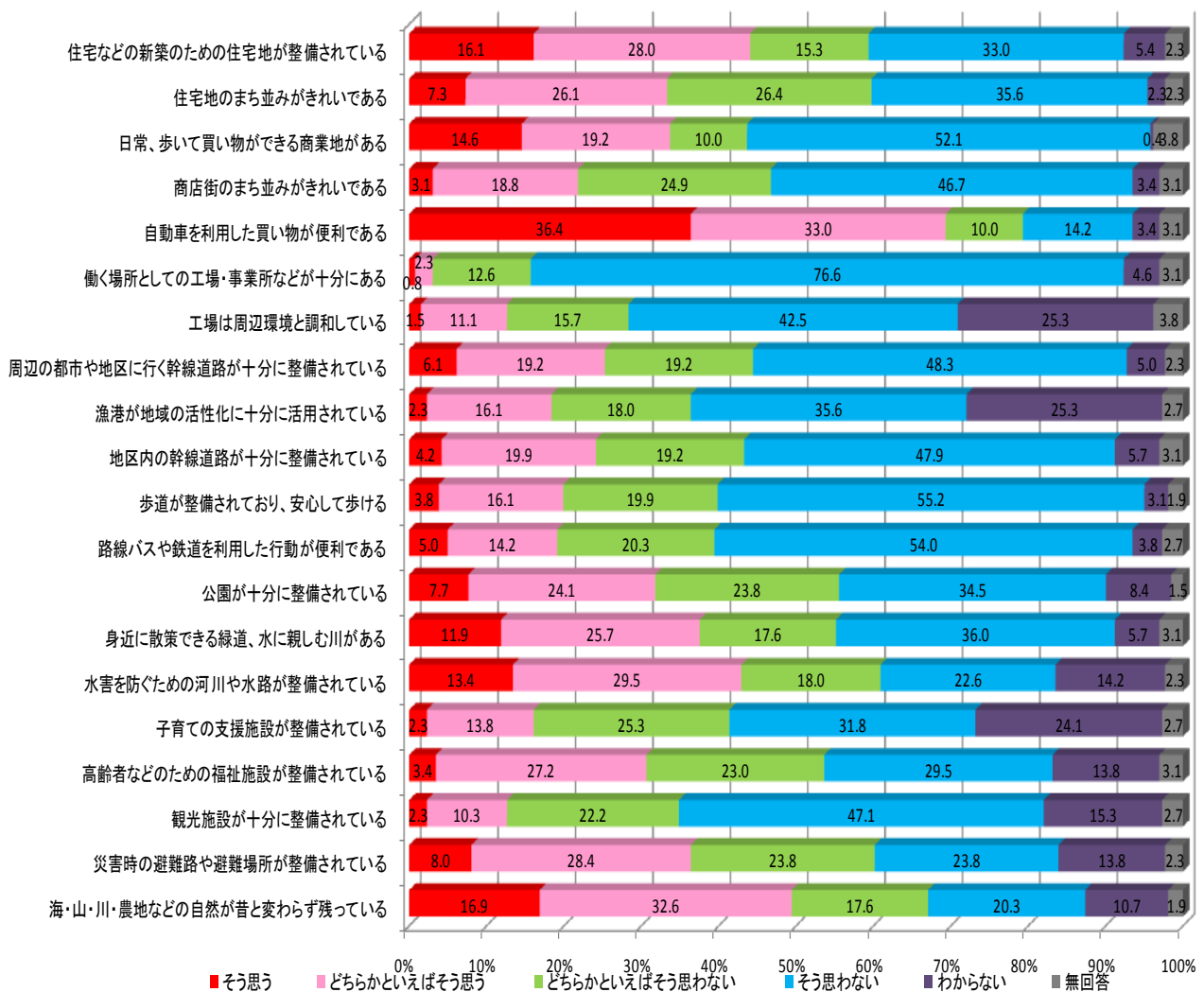
(9) 大湊地区のまちづくりの状況

▲評価が高い項目

- ・自動車を利用した買い物が便利
- ・水害を防ぐための河川や水路が整備されている
- ・海・山・川・農地などの自然が昔と変わらず残っている

▽評価が低い項目

- ・働く場所としての工場・事業所などが十分にある
- ・歩道が整備されており、安心して歩ける
- ・路線バスや鉄道を利用した行動が便利
- ・観光施設が十分に整備されている



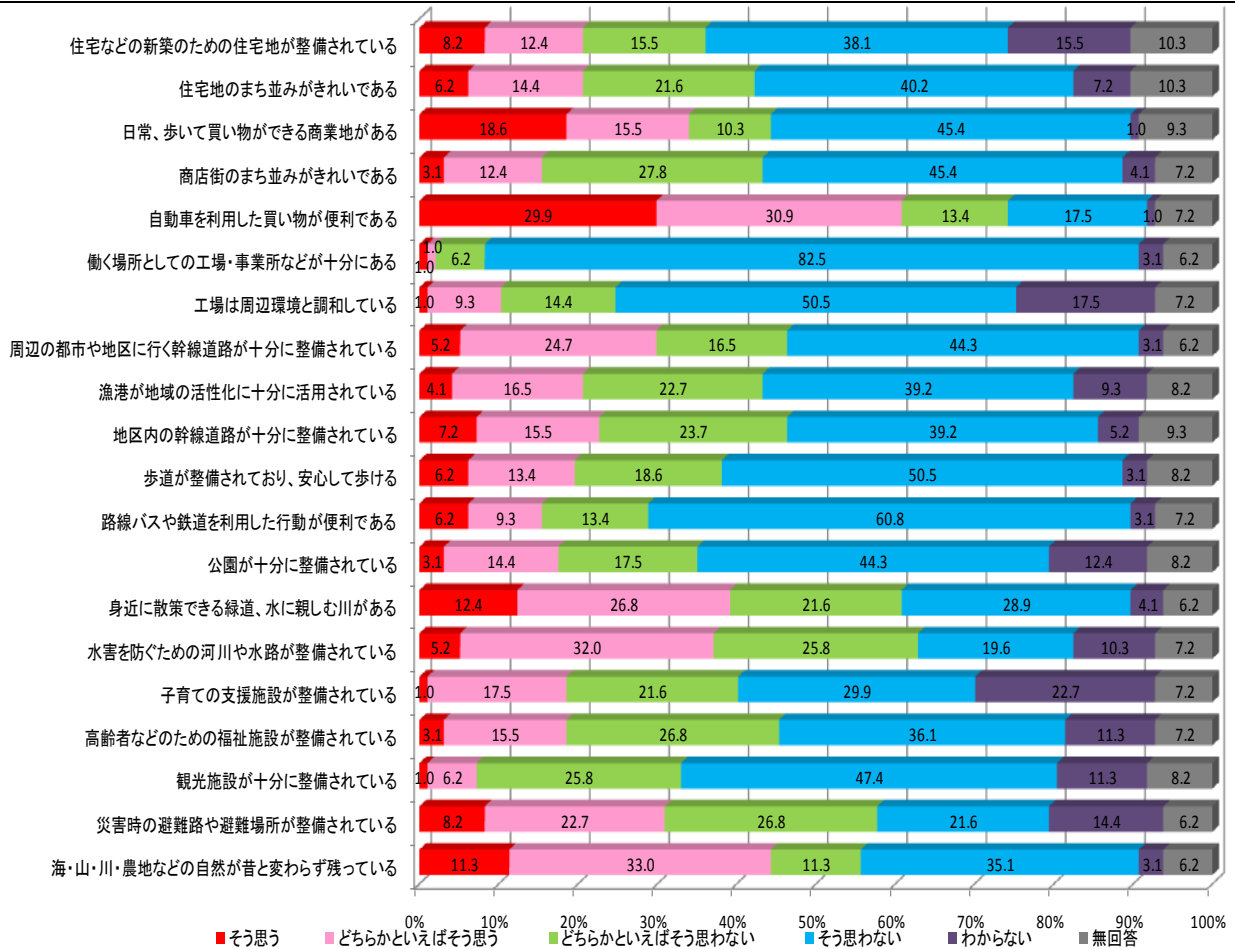
(10) 大畑地区のまちづくりの状況

▲評価が高い項目

- ・ 自動車を利用した買い物が便利

▽評価が低い項目

- ・ 商店街のまち並みがきれい
- ・ 働く場所としての工場・事業所などが十分にある
- ・ 工場は周辺環境と調和している
- ・ 路線バスや鉄道を利用した行動が便利
- ・ 観光施設が十分に整備されている



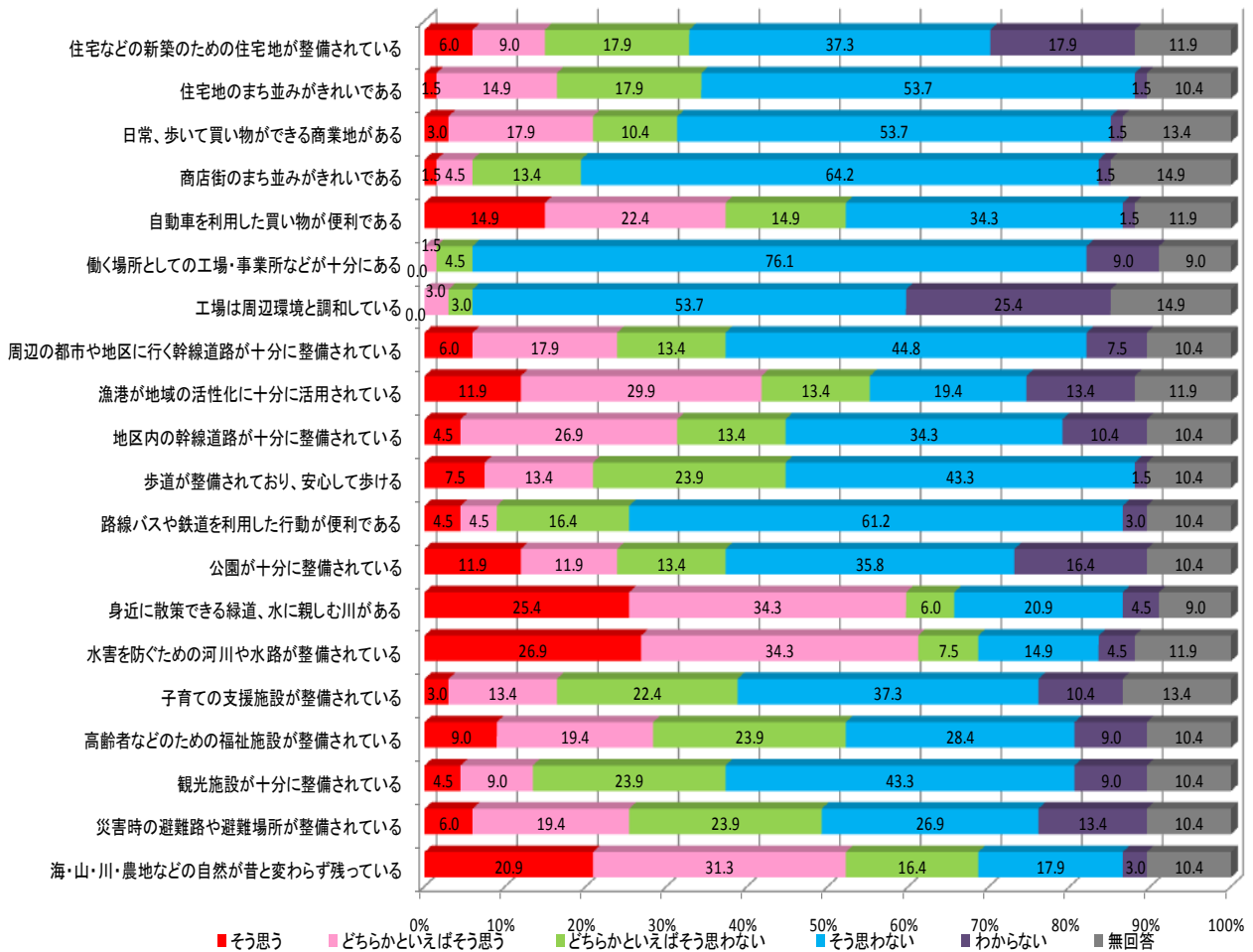
(11) 川内地区のまちづくりの状況

▲評価が高い項目

- ・漁港が地域の活性化に十分に活用されている
- ・身近に散策できる緑道、水に親しむ川がある
- ・水害を防ぐための河川や水路が整備されている
- ・海・山・川・農地などの自然が昔と変わらず残っている

▽評価が低い項目

- ・商店街のまち並みがきれい
- ・働く場所としての工場・事業所などが十分にある
- ・工場は周辺環境と調和している
- ・路線バスや鉄道を利用した行動が便利
- ・観光施設が十分に整備されている



(12) 脇野沢地区のまちづくりの状況

▲評価が高い項目

- ・高齢者などのための福祉施設が整備されている
- ・海・山・川・農地などの自然が昔と変わらず残っている

▽評価が低い項目

- ・住宅などの新築のための住宅地が整備されている
- ・日常、歩いて買い物ができる商業地がある
- ・商店街のまち並みがきれい
- ・働く場所としての工場・事業所などが十分にある
- ・工場は周辺環境と調和している
- ・周辺の都市や地区に行く幹線道路が十分に整備されている
- ・路線バスや鉄道を利用した行動が便利
- ・子育ての支援施設が整備されている
- ・観光施設が十分に整備されている

